

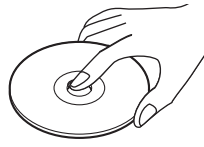
# ディスク・SDメモリーカードの取り扱い

# 本機のお手入れ

## 地図ディスク・DVDビデオ

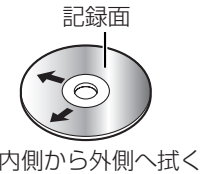
### 持ちかた

記録面に手を触れないように持ってください。



### ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭いてください。



- 回転する方向に拭かないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電防止剤を使用しないでください。

## SDメモリーカード

データやSDメモリーカードの破損、および本機の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。(データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。)

- 本機の電源が入った状態で、SDメモリーカードを取り出さない。
- SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、本機の電源を切ったり、ディスクカバーを開けない。
- 本機から取り出したら、必ずケースに収納する。
- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚さない。
- 貼られているラベルをはがさない。
- シールやラベルを重ねて貼り付けない。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない。

## ディスク・SDメモリーカードの保管

### 長時間使用しないときは

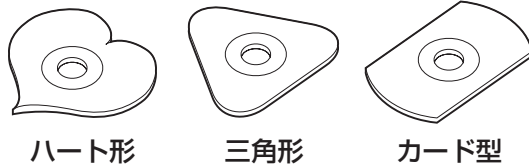
- 必ず本機から取り出してください。
- ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

### 次のような場所に置かないでください

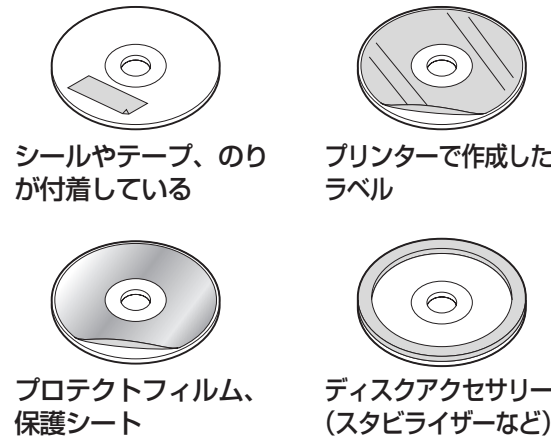
- 長時間直射日光のあたるところ(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気にふれるところ
- 強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ

下記のようなディスクは使用しないでください。本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの破損および本機の故障の原因になります。

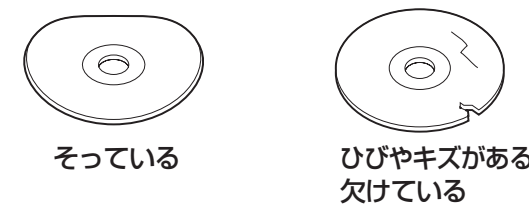
## 円形以外の特殊な形状のディスク



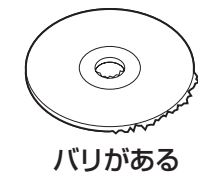
## ラベルなどを貼り付けたディスク



## 破損・変形したディスク



## 粗雑なディスク



## 本機のお手入れ

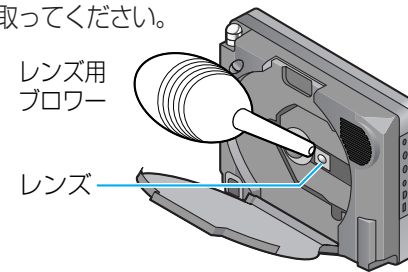
- 電源を切ってから乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶ディスプレイは、付属のクリーニングクロスで拭いてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液などを使うと、ケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



使用しない

## レンズのお手入れ

- 市販のカメラレンズ用ブローを使ってレンズのほこりを取ってください。

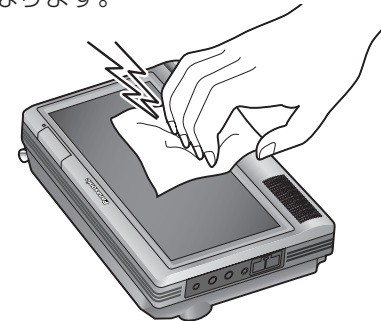


- 市販のDVD用・CD用レンズクリーナーは、使用しないでください。
- レンズおよびその周辺には、絶対に触れないでください。

## 液晶ディスプレイのお手入れ

- 液晶ディスプレイの表面の汚れなどを拭き取る場合は、付属のクリーニングクロスを使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。

下図のように、爪を立てて、表面を強く押し付けたりすると、タッチパネルの動作不良の原因になります。



## ピックアップレンズについて

使用環境(温度・湿度など)により異なりますが、長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいほこり、またはゴミが付着し、ピックアップレンズが汚れてしまいます。

ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。

それでもなおらない場合には、ピックアップレンズの交換修理が必要となります。

お買い上げの販売店、または、お近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。保証期間後の修理は、有償となりますので、ご了承ください。

- 市販のレンズクリーナーディスクは、使用しないでください。ピックアップレンズに損傷を与えるなど、故障の原因になります。

## ピックアップレンズの汚れを防ぐために

- ディスクを使用する前に、表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。
- とくとき本機からディスクを取り出して、表面のほこりやゴミを取り除いてください。
- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

● ディスク・SDメモリーカードの取り扱い

● 本機のお手入れ

● 必要なときに